駐車場/ビル等の《コンクリート建築物全般　防水工法》

けい酸塩系含浸コンクリート防水保護材

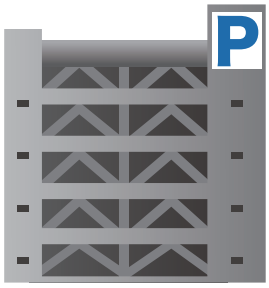
エバープロロング工法

NETIS登録番号KT-180083-A　日本住宅保証検査機構(JIO)認定

JPLC Japan Prolong Limited Company
日本プロロング株式会社

〈特許第4472266号取得〉 エバープロロング材は「2種類以上のアルカリ金属化合物を混合してなることを特徴とするコンクリート改質材」として、特許(特許第4472266号)を取得している製品です。

次世代防水工法



施設の防水でお困りの方に

漏水をぴたっととめます

屋上、外壁やベランダなど雨にさらされる場所の防水だけでなく、地下室の漏水も止めることができます。長年お困りの方はぜひご相談ください。

コンクリート躯体の長寿命化および止水・防水効果を発揮します。

溶剤を使わない無機材だから

無臭・無害

「完全無機材工法」のため、無臭無害で人体に影響ありません。浄水場でも貯水施設の防水として使われました。安全がより求められる施設には特に適した防水保護材です。

人件費がかからない分

コスト削減

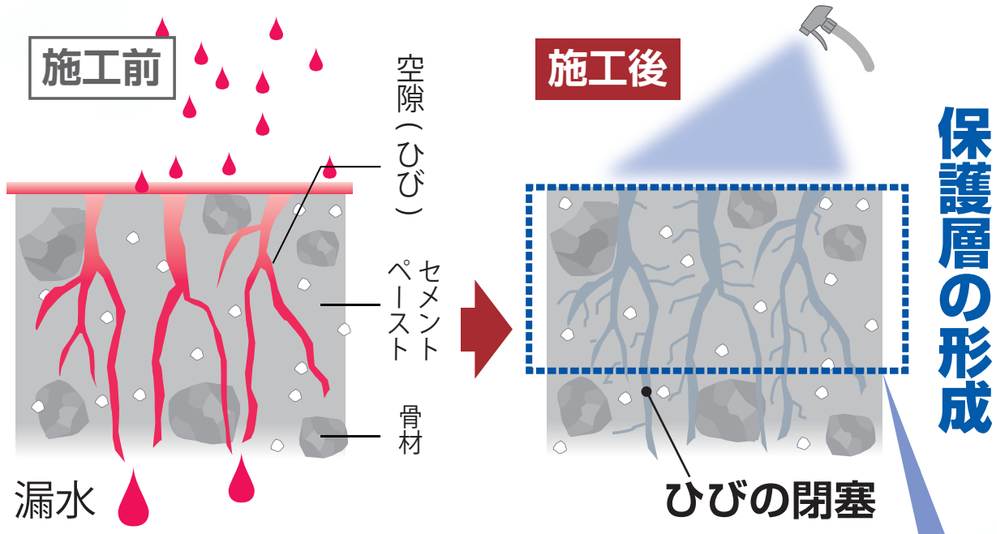
工程の短縮化により、人件費の大幅なコストダウンを実現します。施工後も新築時の施工では10年保証をしております。保守コストが大きく削減できるのが魅力です。

詳しくはエバープロロング工法のホームページをご覧ください。http://everprolong.jprolong.net/　エバープロロング

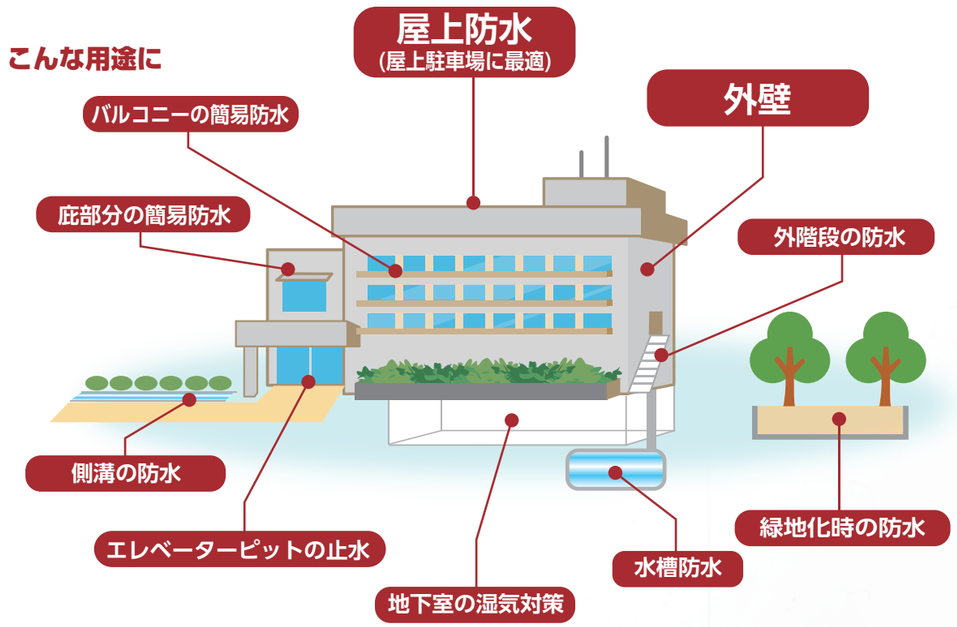
水の流れで、水を止める。
次世代防水工法。

コンクリート建築物の長寿命化対策として、従来型の劣化や防水対策の表面被覆材ではなく、エバープロロング材をコンクリートに浸み込ませ、表層部の気孔に充填し緻密保護層を形成する方式が注目されています。橋梁建築など従来土木コンクリート構造物の長寿命化用途として使用されていた技術ですが、防水・耐久・安全性が高いため、近年、建築構造物のコンクリートの防水、劣化防止に活用されるようになりました。無臭・無害で、浄水場の防水対策にも活用するほど安全性に優れています。安全や環境に一段と配慮する時代にふさわしい次世代のコンクリート防水保護材です。

この防水工法は、保護材を塗布することで内部に浸み込みひびが閉じ、コンクリートを強くする無臭、無害の「防水工法」です。



エバープロロング工法は、コンクリート改質材による新しい維持保全方法です。

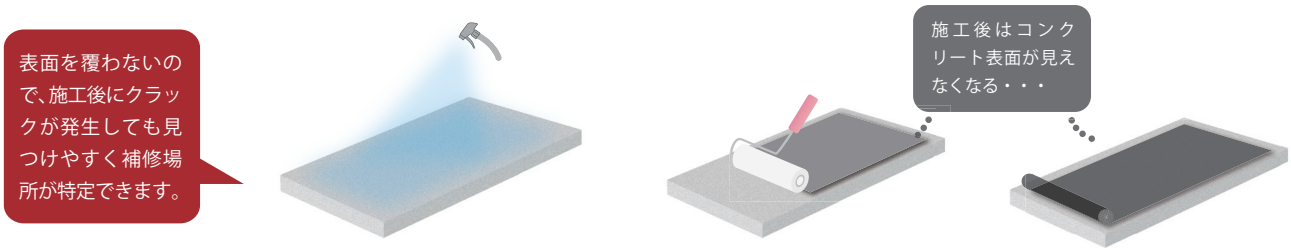


エバープロロング工法の施工効果

防水保護材を塗布することでコンクリート、緻密保護層を形成。ちいさなクラックを閉塞し、コンクリートの内部の水分は逃がしつつ、雨などに対しては完璧な防水性能を発揮します。コンクリート表面が緻密になるため、埃、カビ、苔、藻類が付着しにくいというメリットも生まれます。

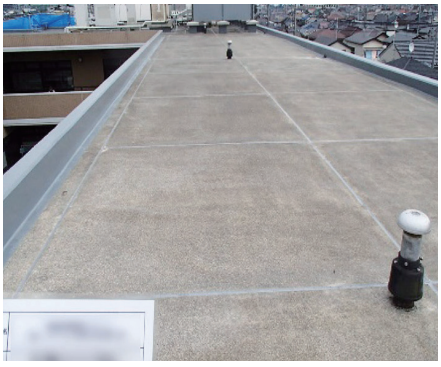
- ひび閉塞
- 防水
- 凍結防止
- 塩害抑制

エバープロロング工法と他工法の比較表



工法種類	エバープロロング工法	塗膜工法	シート膜工法
工事内容	透明の液体保護材を浸みこませる	防水塗料を塗る	防水シートを貼る
外観	最初のコンクリートの状態	塗料の色	シートの色
臭い	無臭	臭気あり	臭気あり
有毒性	無機質のため無害	有機溶剤を使用	有機溶剤を使用
工期	工程が少なく短期施工	長い	長い
施工中立入	車の通行等可能	不可	不可
施工コスト	人件費が少なく低コスト	高い	高い
保守	フリーメンテナンス	塗り替え必要	貼り替えが必要
耐久年数	10~20年	3~5年	10~15年
ひび割れ対応性	水の供給により自己閉塞を促す	——	——
中性化	◎一部破壊でも問題なし	△一部破壊で全滅	△一部破壊で全滅
塩害	◎一部破壊でも問題なし	△一部破壊で全滅	△一部破壊で全滅
凍結融解	◎通気性あり	× 結露する	× 結露する

●施工実績例



ビル / 屋上駐車場

量販店 / 屋上駐車場

地下室

技術開発会社/施工会社

JPLC Japan Prolong Limited Company

日本プロロング株式会社

〒134-0088　東京都江戸川区西葛西 1-13-1

TEL：03-3680-3533　FAX：03-3688-1276

https：//www.jprolong.net/

全国施工ネットワーク　建設技術推進協同組合

〒121-0064　東京都足立区保木間 4-51-7

TEL：03-5809-6044　FAX：03-5851-7571

202108.1000